

〈薬物依存症治療拠点機関事業〉

令和6年度 薬物依存症対応研修 実施要領

1. 目的

薬物依存症は適切な治療と支援により回復が十分可能な疾病であるが、疾患への誤った認識や違法性等に対する偏見により依存症患者が必要な治療や支援を受けられていない現状がある。

滋賀県立精神医療センターは、「滋賀県依存症専門医療機関・依存症治療拠点機関選定要綱」に基づき、令和3年3月より薬物依存症治療拠点機関に選定されている。

薬物依存症の治療等に関する普及・啓発、県内医療機関とのネットワークの醸成を目的として研修会を開催する。

なお、今年度は Zoom によるオンライン開催とする。

2. 主催

滋賀県立精神医療センター

3. 実施日時および場所

日時：令和6年9月13日（金）17時30分～19時30分（質疑応答を含む）

場所：Zoom によるオンライン開催

（参加 URL または ID、パスワードは同年9月9日（月）以降に参加者あてメールにて配付）

4. 対象者

滋賀県内の医療機関に所属する者

5. 実施内容

➤ 講演：「助けて」が言えない子どもたち-市販薬の乱用・依存を例として-

➤ 講師：嶋根 卓也 氏

（国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所

薬物依存研究部 心理社会研究室長 併任：第一精神診療部 併任研究員）

6. 参加費

無料

7. 申込み

事前申込み制（当日参加不可）、申込み締切日は令和6年8月30日（金）まで

受付は、しがネット受付サービスによるオンライン受付とする

8. オンライン開催における注意事項、守秘義務について

個人情報保護に関する事項等の注意事項等は、参加 URL または ID、パスワード送付時に併せて案内する。

<裏面参照>

〈薬物依存症治療拠点機関事業〉

滋賀県内の
医療機関に所属する職員対象

参加無料

(オンライン開催)
*事前申し込み必須

令和6年度 薬物依存症対応研修

「助けて」が 言えない子どもたち

—市販薬の乱用・依存を例として—

近年、市販薬の乱用や依存に関して社会問題化しており、特に若年層への影響が深刻化しています。市販薬乱用・依存となる背景について理解を深め、支援のあり方を考える研修を開催いたします。ぜひご参加ください。

日時 令和6年 **9月13日** 金

17時30分～19時30分

(17時20分頃より入室開始)

主催 滋賀県立精神医療センター

開催方法 Zoomによるオンライン開催

(当日のURL等は、令和6年9月9日(月)以降にメールでお知らせします)

申込対象 滋賀県内の医療機関に所属する職員

申込締切 令和6年8月30日(金)

申込方法 事前申込制(当日参加不可)

下記のQRコードより申込みください



講師



嶋根 卓也氏

国立研究開発法人
国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部
心理社会研究室長

問合せ先

滋賀県立精神医療センター (草津市笠山八丁目4番25号)

担当：牧野、佐藤

電話：077-567-5001 (代表) メール：nb040401@pref.shiga.lg.jp

